



一、相关新法令、新政策

● 图书出版管理规定

【发布单位】新闻出版总署  
 【发布文号】新闻出版总署令第 36 号  
 【发布日期】2008-02-21  
 【实施日期】2008-05-01  
 【提示】该规定适用于在中国境内从事的图书出版活动。需要注意：  
 ■ 该规定所称图书，是指书籍、地图、年画、图片、画册，以及含有文字、图画内容的年历、月历、日历，以及由新闻出版总署认定的其他内容载体形式。  
 ■ 图书出版目前属于禁止外商投资的项目。  
 【法令全文】请点击以下网址查看：  
<http://www.gapp.gov.cn/cms/cms/website/zhrmq/hgxwcbzsww/layout3/indexb.jsp?channelId=397&infold=456950&siteId=21>

● 关于印发《企业所得税核定征收办法》(试行)的通知

【发布单位】国家税务总局  
 【发布文号】国税发〔2008〕30 号  
 【发布日期】2008-03-06  
 【实施日期】2008-01-01  
 【法令全文】请点击以下网址查看：  
<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7738870.html>

● 关于服务贸易对外支付税收征管有关问题的通知

【发布单位】国家税务总局  
 【发布文号】国税函〔2008〕219 号  
 【发布日期】2008-03-06  
 【实施日期】2008-04-01  
 【提示】该通知根据汇发〔2008〕8 号的规定，对上海、天津、江苏、四川、福建、湖南试行服务贸易对外支付先行税收备案工作，作出进一步的规定。主要内容内容包括：

适用项目	— 服务贸易对外支付包括：因运输、旅游、通信、建筑安装及劳务承包、保险、金融服务、计算机和信息服务，专有权利使用和特许、体育文化和娱乐服务、其他商业服务、政府服务等交易而发生的对外支付。
备案程序	— 备案：持相关合同复印件（两份），填报《境内机构服务贸易对外支付税务备

一、関連する新法令、新政策

● 図書出版管理规定

【発布機関】新聞出版総署  
 【発布番号】新聞出版総署令第 36 号  
 【発布日】2008-02-21  
 【施行日】2008-05-01  
 【コメント】本規定は中国国内で取扱う図書出版業務に適用する。以下の事項に注意しなければならない。  
 ■ 本規定にいう図書とは、書籍、地図、年画、絵や写真、画集、及び文字やイラストを含む年めくりカレンダー、月めくりカレンダー、日めくりカレンダー、及び新聞出版総署が認めるその他の内容の伝達形式をいう。  
 ■ 図書出版は現在、外商投資を禁止するプロジェクトに該当する。  
 【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
<http://www.gapp.gov.cn/cms/cms/website/zhrmq/hgxwcbzsww/layout3/indexb.jsp?channelId=397&infold=456950&siteId=21>

● 「企業所得税査定徴収弁法」(試行)を印刷配布することについての通知

【発布機関】国家稅務總局  
 【発布番号】国税発〔2008〕30 号  
 【発布日】2008-03-06  
 【施行日】2008-01-01  
 【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7738870.html>

● サービス貿易での対外支払の租税徴収管理に関する通知

【発布機関】国家稅務總局  
 【発布番号】国税函〔2008〕219 号  
 【発布日】2008-03-06  
 【施行日】2008-04-01  
 【コメント】本通知は、匯発〔2008〕8 号の規定に基づき、上海、天津、江蘇、四川、福建、湖南がサービス貿易での対外支払において予め租税届出を行うことを試行することについて、より詳細な規定を設けている。主な内容は次の通りである。

適用項目	— サービス貿易での対外支払に含まれるもの：運輸、観光、通信、建築取付及び労務アウトソーシング、保険、金融サービス、コンピューター及び情報サービス、専有権利の実施及び特許、スポーツ文化及びレクリエーションサービス、その他商業サービス、政府サービス等の取引で発生する対外支払い。
届出手続	— 届出：かかる契約の写し(2 通)をもって、「国内機関サービス貿易対外支払税務届

	<p>案表》(一式四份),到主管国家税务机关备案。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 支付:在银行办理支付时,提交主管国家税务机关签章的《境内机构服务贸易对外支付税务备案表》原件(两份),及其他单证。</li> <li>- 缴税:在办理税务备案后7日内,向主管国家/地方税务机关履行申报纳税手续,或就相关的税务事项作出说明。</li> </ul>
--	---

【相关法令全文】请点击以下网址查看:  
 关于服务贸易对外支付税收征管有关问题的通知  
<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7739428.html>  
 关于试行服务贸易对外支付税务备案有关问题的通知(汇发〔2008〕8号)  
<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7742898.html>

● 关于服务贸易对外支付税收征管有关问题的补充通知

【发布单位】国家税务总局  
 【发布文号】国税函〔2008〕258号  
 【发布日期】2008-03-24  
 【提示】该通知在汇发〔2008〕8号 and 国税函〔2008〕219号的基础上,对服务贸易对外支付现行税收备案试点事宜,补充如下:

试点范围	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 境内机构(不包括个人)在外汇指定银行办理的服务贸易5万美元以上(不含5万美元)的对外支付。</li> <li>- 实行对外支付备案试点的服务贸易中,有以下例外:           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 运输项目中,试点政策不适用于国际海运。</li> <li>➢ 金融服务项目中,试点政策包括担保费,但不包括利息。</li> </ul> </li> </ul>
主管税务机关	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 税务备案的主管税务机关,仍按国家外汇管理局和国家税务总局联合下发的汇发〔1999〕372号文件的规定执行,即在收入所在地主管国家/地方税务机关备案。</li> </ul>
同一贸易多次支付	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 同一服务贸易行为涉及多笔对外支付外汇的,境内机构在每次办理5万美元以上(不含5万美元)的支付前,都须办理税务备案手续,但只在首次备案时提交合同(协议)复印件。</li> </ul>
其他	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 该通知相关内容与汇发〔2008〕8号 and 国税函〔2008〕219号冲突的,以该通知为准。</li> </ul>

【相关法令全文】请点击以下网址查看:  
 关于服务贸易对外支付税收征管有关问题的补充

	<p>出用紙〕(1式4通)に記入し、管轄の国家税務機関に届出る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 支払:銀行で支払手続を行う際、管轄の国家税務機関の署名押印のある「国内機関サービス貿易対外支払税務届出用紙」原本(2通)、及びその他の書類を提出する。</li> <li>- 納税:税務届出の手続を行ってから7日以内に、管轄の国家/地方税務機関で納税申告手を行い、又は関係する税務事項についての説明を行う。</li> </ul>
--	---

【関係する法令全文】下記のURLをクリックしてください。  
 サービス貿易での対外支払の租税徴収管理に関する通知  
<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7739428.html>  
 サービス貿易での対外支払の税務届出を試行することについての通知(匯発〔2008〕8号)  
<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7742898.html>

● サービス貿易での対外支払の租税徴収管理に関する補充通知

【発布機関】国家税務総局  
 【発布番号】国税函〔2008〕258号  
 【発布日】2008-03-24  
 【コメント】本通知は、匯発〔2008〕8号及び国税函〔2008〕219号をベースに、サービス貿易での対外支払において予め租税届出を行うという試行事項について、次の内容を補充している。

試行範囲	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 国内機関(個人は含まない)が外貨指定銀行で手続を行うサービス貿易5万米ドルを超える(5万米ドルは含まない)対外支払い。</li> <li>- 対外支払の届出を試行するサービス貿易の中で次の例外がある。           <ul style="list-style-type: none"> <li>➢ 運輸プロジェクトの中で、試行政策は国際海上輸送には適用しない。</li> <li>➢ 金融サービスプロジェクトの中で、試行政策には担保費用が含まれるが、利息は含まない。</li> </ul> </li> </ul>
管轄の税務機関	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 税務届出の管轄の税務機関は、依然、国家外貨管理局及び国家税務総局が共同発布した匯発〔1999〕372号文書の規定に基づき取扱うとし、収入の所在地の管轄の国家/地方税務機関に届出る。</li> </ul>
同一貿易の回数支払い	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 同一サービス貿易行為で数回の対外外貨支払いが発生する場合、国内機関が毎回5万米ドルを超える(5万米ドルは含まない)対外支払いを行う前に、税務届出手続きを行わなければならない、ただし、初回の届出の際にのみ契約(協議)のコピーを提示する。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 本通知の関係内容が匯発〔2008〕8号及び国税函〔2008〕219号と矛盾する場合、本通知に準ずる。</li> </ul>

【関係する法令全文】下記のURLをクリックしてください。  
 サービス貿易での対外支払の租税徴収管理に関する

通知

<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7742125.html>

关于非贸易及部分资本项目下售付汇提交税务凭证有关问题的通知（汇发〔1999〕372号）

[http://www.safe.gov.cn/model\\_safe/laws/law\\_detail.jsp?ID=8010000000000000.27&id=4](http://www.safe.gov.cn/model_safe/laws/law_detail.jsp?ID=8010000000000000.27&id=4)

● 关于 2008 年外商投资企业外汇年检采集整理外商投资企业历史数据信息有关问题的通知

【发布单位】国家外汇管理局

【发布文号】汇发〔2008〕9号

【发布日期】2008-03-14

【提示】该通知对直接投资外汇业务方式改革，以及改革涉及外商投资企业历史数据的采集和整理等进行了规定。主要包括：

直接投资外汇业务方式改革	<p>国家外汇管理局设计开发了“直接投资外汇业务信息系统”，并将于 2008 年 05 月在中国全国推广运行。该系统对现有直接投资外汇业务方式进行了改革：</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 在外汇局与银行、企业、会计师事务所之间建立联网数据交换机制，逐步取消纸质凭证的使用。</li> <li>— 采用 IC 卡外汇登记证替代纸质外汇登记证。</li> </ul>
改革涉及外商投资企业历史数据的采集和整理	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 应该在 2008 年外商投资企业外汇年检期间内完成。</li> <li>— 参加 2008 年外商投资企业联合年检的外商投资企业（包括在保税区、出口加工区等保税监管区域注册的企业），应登陆国家外汇管理局网上服务平台（网址：<a href="http://www.safesvc.gov.cn">www.safesvc.gov.cn</a>），下载《2008 年外商投资企业联合年检（外汇部分）及外汇业务信息登记表》，填写完之后将其打印并签字盖章，将书面版和电子版的该《登记表》一并交回办理年检的外汇管理局。</li> </ul>

【法令全文】请点击以下网址查看：

[http://www.hunan.gov.cn/jinrong/gg/200803/t20080325\\_102533.htm](http://www.hunan.gov.cn/jinrong/gg/200803/t20080325_102533.htm)

● 关于小型微利企业所得税预缴问题的通知

【发布单位】国家税务总局

【发布文号】国税函〔2008〕251号

【发布日期】2008-03-21

【法令全文】请点击以下网址查看：

<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7740920.html>

補充通知

<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7742125.html>

非貿易及び一部の資本項目での外貨売渡・外貨支払において税務証憑を提出することについての通知（匯発〔1999〕372号）

[http://www.safe.gov.cn/model\\_safe/laws/law\\_detail.jsp?ID=8010000000000000.27&id=4](http://www.safe.gov.cn/model_safe/laws/law_detail.jsp?ID=8010000000000000.27&id=4)

● 2008 年外商投资企业外貨年度検査において外商投资企业の履歴データ情報を収集整理することについての通知

【発布機関】国家外貨管理局

【発布番号】匯発〔2008〕9号

【発布日】2008-03-14

【コメント】本通知は、直接投資外貨業務方式の改革、及び外商投资企业の履歴データの収集及び整理の改革等について規定を設けており、主に次の内容が含まれる。

直接投資外貨業務方式の改革	<p>国家外貨管理局は「直接投資外貨業務情報システム」を設計開発し、2008年5月に中国全土に普及させる予定である。当該システムは既存の直接投資外貨業務方式の改革を行うものである。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>— 外貨管理局は銀行、企業、会計士事務所との間でネットワークデータ交換システムを構築し、紙ベースの外貨登記証を徐々に廃止する。</li> <li>— ICカードの外貨登記証を採用することで、紙ベースの外貨登記証に代替する。</li> </ul>
外商投资企业の履歴データの収集及び整理の改革	<ul style="list-style-type: none"> <li>— 2008年外商投资企业の外貨年度検査期間中に完了させる。</li> <li>— 2008年外商投资企业聯合年度検査に参加する外商投资企业（保税区、輸出加工区等の保税監督管理区域に登録している企業を含む）は国家外貨管理局のオンラインサービスプラットフォーム、（URL：<a href="http://www.safesvc.gov.cn">www.safesvc.gov.cn</a>）にアクセスし、「2008年外商投资企业聯合年度検査（外貨部分）及び外貨業務情報登記表」をダウンロードし、必要事項を記入した後、これをプリントアウトしたものに署名捺印し、紙ベース及び電子データの当該「登記表」を一緒に年度検査を取扱う外貨管理局に提出しなければならない。</li> </ul>

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.hunan.gov.cn/jinrong/gg/200803/t20080325\\_102533.htm](http://www.hunan.gov.cn/jinrong/gg/200803/t20080325_102533.htm)

● 小型薄利企業の所得税の事前納付に関する通知

【発布機関】国家稅務總局

【発布番号】国税函〔2008〕251号

【発布日】2008-03-21

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

<http://www.chinatax.gov.cn/n480462/n480513/n480902/7740920.html>

● 关于修改《上海市城镇职工基本医疗保险办法》的决定

【发布单位】上海市人民政府  
 【发布文号】上海市人民政府令第 1 号  
 【发布日期】2008-03-28  
 【实施日期】2008-03-28  
 【提 示】根据该决定：

- 用人单位缴纳的基本医疗保险费的 30% 左右计入个人医疗帐户。具体计入标准，按照不同年龄段有所区别。
- 用人单位及其职工按照规定缴纳医疗保险费的，自缴纳医疗保险费的次月起，职工可以享受基本医疗保险待遇。未缴纳医疗保险费的，职工不能享受基本医疗保险待遇。

【相关法令全文】请点击以下网址查看：

关于修改《上海市城镇职工基本医疗保险办法》的决定

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2319/node12344/userobject26ai13985.html>

关于 2008 年医保年度调整上海市城镇职工基本医疗保险参保人员个人医疗帐户计入标准和门急诊自负段标准、统筹基金起付标准与最高支付限额以及年度转换有关事项的通知

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2319/node12344/userobject26ai13983.html>

● 全国各省、自治区、直辖市高级人民法院和中级人民法院管辖第一审民事案件标准

【发布单位】最高人民法院  
 【发布日期】2008-03-31  
 【实施日期】2008-04-01  
 【提 示】该标准规定了中国各省市第一审民事案件在各级别法院之间的分配标准。第一审民事案件一般由基层人民法院管辖，但符合相应标准的，由中级人民法院或者高级人民法院管辖。部分省市的中级人民法院或者高级人民法院管辖第一审民事案件的标准如下：

地区	高级人民法院管辖	中级人民法院管辖
上海市、北京市	一 诉讼标的额在 2 亿元以上的案件； 一 诉讼标的额在 1 亿元以上，且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台案件。	一 诉讼标的额在 2 亿元以下 5000 万元以上的案件； 一 诉讼标的额在 1 亿元以下 2000 万元以上，且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台案件。

● 「上海市都市従業員基本医療保険弁法」改正についての決定

【発布機関】上海市人民政府  
 【発布番号】上海市人民政府令第 1 号  
 【発布日】2008-03-28  
 【施行日】2008-03-28  
 【コメント】本決定によると次の通りである。

- 雇用主が納付する基本医療保険料の約 30% を個人医療口座に計上する。具体的な計上基準は、年齢によって異なる。
- 雇用主及びその従業員が規定に基づき医療保険料を納付する場合、医療保険料を納付した翌月から、従業員は基本医療保険を使用することができる。医療保険料を納付していない場合、従業員は基本医療保険を使用することはできない。

【関係する法令全文】下記の URL をクリックしてください。「上海市都市従業員基本医療保険弁法」改正についての決定

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2319/node12344/userobject26ai13985.html>

2008 年医療保険年度における上海市城鎮従業員の基本医療保険の保険加入者の個人医療口座計上基準及び外来・急診の自己負担基準、統一計画基金支払開始額基準並びに最高支払限度額の調整、及び年度の切替事項に関する通知

<http://www.shanghai.gov.cn/shanghai/node2314/node2319/node12344/userobject26ai13983.html>

● 全国各省、自治区、直辖市高级人民法院及び中级人民法院が管轄する第一審民事事件の基準

【発布機関】最高人民法院  
 【発布日】2008-03-31  
 【施行日】2008-04-01  
 【コメント】本基準は、中国各省市の第一審民事事件の級別法院間での分配基準を定めている。第一審民事事件は通常、基層人民法院の管轄であるが、かかる基準に該当する場合、中級人民法院又は高級人民法院が管轄する。一部の省市の中級人民法院又は高級人民法院が管轄する第一審民事事件の基準は以下の通りである。

地域	高級人民法院の管轄	中級人民法院の管轄
上海市、北京市	一 係争金額が 2 億元以上の事件。 一 係争金額が 1 億元以上であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ事件。	一 係争金額が 5000 万元以上 2 億元未満の事件。 一 係争金額が 2000 万元以上 1 億元未満であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ事件。

广东省	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 诉讼标的额在 3 亿元以上的案件;</li> <li>- 诉讼标的额在 2 亿元以上,且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 诉讼标的额在 3 亿元以下 2000/3000/5000 万元以上的案件;</li> <li>- 诉讼标的额在 2 亿元以下 1000/2000/4000 万元以上,且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台</li> </ul> <p>备注:上述诉讼标的额的下限,广东省不同地区适用不同的数额。</p>	广东省	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 係争金額が3億元以上の事件。</li> <li>- 係争金額が2億元以上であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ事件。</li> <li>- 広東省で重大な影響力のある事件。</li> <li>- 本院が受理すべきと思われる事件。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 係争金額が 2000/3000/5000 万元以上 3 億元未滿の事件。</li> <li>- 係争金額が 1000/2000/4000 万元以上 2 億元未滿であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ事件。</li> </ul> <p>備考:上述の係争金額の下限は、広東省の地域ごとに異なる金額を適用する。</p>
江苏省	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 诉讼标的额在 2 亿元以上的案件;</li> <li>- 诉讼标的额在 1 亿元以上,且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 诉讼标的额在 2 亿元以下 300/500/800/3000 万元以上的案件;</li> <li>- 诉讼标的额在 1 亿元以下 200/300/1000 万元以上,且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台</li> </ul> <p>备注:上述诉讼标的额的下限,江苏省不同地区适用不同的数额。</p>	江苏省	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 係争金額が2億元以上の事件。</li> <li>- 係争金額が1億元以上であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ事件。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 係争金額が 300/500/800/3000 万元以上 2 億元未滿の事件。</li> <li>- 係争金額が 200/300/1000 万元以上 1 億元未滿であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ第一審民商事事件。</li> </ul> <p>備考:上述の係争金額の下限は、江蘇省の地域ごとに異なる金額を適用する。</p>
浙江省	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 诉讼标的额在 2 亿元以上的案件;</li> <li>- 诉讼标的额在 1 亿元以上,且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 诉讼标的额在 2 亿元以下 500/1000/3000 万元以上的案件;</li> <li>- 诉讼标的额在 1 亿元以下 200/500/1000 万元以上,且当事人一方住所地不在本辖区、或者涉外、涉港澳台</li> </ul> <p>备注:上述诉讼标的额的下限,浙江省不同地区适用不同的数额。</p>	浙江省	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 係争金額が2億元以上の事件。</li> <li>- 係争金額が1億元以上であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ事件。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 係争金額が 500/1000/3000 万元以上 2 億元未滿の事件。</li> <li>- 係争金額が 200/500/1000 万元以上 1 億元未滿であり、当事者の一方の住所が本管轄区になく、又は涉外、香港・マカオ・台湾に及ぶ第一審民商事事件。</li> </ul> <p>備考:上述の係争金額の下限は、浙江省の地域ごとに異なる金額を適用する。</p>

【法令全文】请点击以下网址查看:

[http://www.chinacourt.org/lawdb/show.php?file\\_id=125837](http://www.chinacourt.org/lawdb/show.php?file_id=125837)

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。

[http://www.chinacourt.org/lawdb/show.php?file\\_id=125837](http://www.chinacourt.org/lawdb/show.php?file_id=125837)

● 中华人民共和国海关保税核查办法

【发布单位】海关总署  
 【发布文号】海关总署令 第 173 号  
 【发布日期】2008-03-31  
 【实施日期】2008-06-01  
 【提 示】根据该办法，保税核查范围包括：保税加工/物流企业及其监管期限内的货物，以及海关特殊监管区域、保税监管场所内的保税业务经营行为。  
 【法令全文】请点击以下网址查看：  
[http://www.gov.cn/flfg/2008-04/03/content\\_935927.htm](http://www.gov.cn/flfg/2008-04/03/content_935927.htm)

● 中華人民共和國稅關保稅調查辦法

【発布機関】税関総署  
 【発布番号】税関総署令 第 173 号  
 【発布日】2008-03-31  
 【施行日】2008-06-01  
 【コメント】本弁法によると、保稅調査には保稅加工/物流企业及びその監督管理期間中にある貨物、及び税関特殊監督管理区域、保稅監督管理場所内の保稅業務取扱行為が含まれる。  
 【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
[http://www.gov.cn/flfg/2008-04/03/content\\_935927.htm](http://www.gov.cn/flfg/2008-04/03/content_935927.htm)

● 2008 年加工貿易禁止類商品目錄

【发布单位】商务部、海关总署  
 【发布文号】商务部、海关总署公告 2008 年第 22 号  
 【发布日期】2008-04-05  
 【实施日期】2008-04-05  
 【提 示】根据该目录：

目录内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 共计 1816 个海关商品编码。其中，新增禁止类商品目录 39 个和 2007 年第二批加工贸易禁止类商品目录 598 个。</li> </ul>
过渡期规定	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 新增禁止类目录的商品在 2008 年 05 月 05 日前已经商务主管部门批准的加工贸易业务，可以向海关申请加工贸易备案，并在经审批的合同有效期内执行完毕；以企业为单元管理的联网监管企业可以在 2009 年 04 月 05 日前执行完毕。</li> <li>- 上述业务到期仍未执行完毕的不能延期，企业应按加工贸易内销、退运或其他有关规定办理。</li> </ul>
其他	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 该公告也适用于保税区、出口加工区等海关特殊监管区域，但该公告发布之前区内已设立并从事相关商品加工贸易的企业除外。</li> <li>- 中国已公布的禁止进出口的商品同样适用于加工贸易方式。</li> <li>- 商务部、海关总署和环保总局 2007 年第 17 号公告和商务部、海关总署 2007 年第 110 号公告所附目录停止执行，过渡期等有关规定按原公告执行。</li> </ul>

【法令全文】请点击以下网址查看：  
<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200804/20080405462357.html>

● 2008 年加工貿易禁止類商品目錄

【発布機関】商務部、税関総署  
 【発布番号】商務部、税関総署公告 2008 年第 22 号  
 【発布日】2008-04-05  
 【施行日】2008-04-05  
 【コメント】本目録によると次の通りである。

目錄の内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 計 1816 品目の税関商品コード。そのうち、新たに追加された禁止類商品目録は 39 品目、2007 年度第三陣加工貿易禁止類商品目録は 598 品目。</li> </ul>
移行期間の規定	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 新たに追加された禁止類目録の商品が 2008 年 5 月 5 日までに商務主管部門から許可を受けた加工貿易業務である場合は、税関に加工貿易届出を申請し、審査許可を受けた契約有効期間内に遂行を完了させることができる。企業を單元として管理するオンライン監督管理企業は 2009 年 4 月 5 日までに遂行を完了させることができる。</li> <li>- 上述の業務が期間満了しても遂行が完了していない場合は延期することはできず、企業は加工貿易の国内販売、送り戻し、又はその他関係規定に基づき処理しなければならない。</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 本公告は保税区、輸出加工区等の税関の特殊監督管理区域にも適用するが、本公告の発布前にすでに区内で設立済みで関係する商品の加工貿易を取扱う企業は適用外とする。</li> <li>- 中国がすでに公布している輸出入を禁止する商品も同様に加工貿易方式を適用する。</li> <li>- 商務部、税関総署及び環境保護総局の 2007 年第 17 号公告及び和商務部、税関総署 2007 年第 110 号公告に添付される目録は執行を停止し、移行期間等の関係規定はもとの公告に基づき執行する。</li> </ul>

【法令全文】下記の URL をクリックしてください。  
<http://www.mofcom.gov.cn/aarticle/b/c/200804/20080405462357.html>

**【注】**

- 如果需要了解法律、法规或政策的全文内容或需要相关日文翻译服务，请与我们联系；
- 本栏目所公布的网址通常为官方网址，如果无法访问，您可以通过搜索引擎查阅或与我们联系。

二、相关新信息

● 《城市商业网点条例（征求意见稿）》出台

国务院法制办公室、商务部研究起草了《城市商业网点条例（征求意见稿）》，目前正在公开征求意见（截止日期为 2008 年 04 月 20 日）。该征求意见稿对大型商业网点设立的规划审查、商业网点经营者与供应商的行为规范等进行了规定。查看《城市商业网点条例（征求意见稿）》全文，请点击以下网址：

<http://yijian.chinalaw.gov.cn/lisms/action/loginAction.do?loginfre=loginfre>

（摘自 2008 年 04 月 02 日中国政府法制信息网）

● 即将实施的《劳动争议调解仲裁法》简介

《劳动争议调解仲裁法》即将于 2008 年 05 月 01 日起正式实施。该法令在总结以往处理劳动争议的长期实践经验的基础上，进行了一些制度创新。律师将该法令的有关新规定简要介绍如下，供参考：

（一）扩大劳动争议的受理范围——“确认劳动关系”的争议，也属于劳动争议范畴。	
相关规定	《劳动争议调解仲裁法》第 2 条： 中华人民共和国境内的用人单位与劳动者发生的下列劳动争议，适用本法：（一）因确认劳动关系发生的争议； ……
简要提示	1. 以往关于处理劳动争议的法律文件，均未将“确认劳动关系”的争议纳入劳动争议的受理范围。 2. 劳动争议处理机关（劳动争议仲裁委员会、人民法院）在以往的实践中，均以当事人之间存在劳动关系为前提，受理相关劳动争议事项；当事人不能证明彼此存在劳动关系，或者要求确认劳动关系的，劳动争议处理机关通常不予受理。
（二）延长劳动争议的仲裁时效——从 60 天，延长至 1 年。	
相关规定	《劳动争议调解仲裁法》第 27 条： 劳动争议申请仲裁的时效期间为一年。

**【注】**

- 法令・政策の全文の内容や相応の日本語訳のサービスが必要な場合には、私共にご連絡ください。
- ご案内する URL は政府筋の公式サイトですが、リンクできない場合は、検索エンジンで検索いただくか、私共にご連絡いただければと思います。

二、関連する新情報

● 「都市商業拠点条例（意見募集案）」の公布

国务院法制办公室、商务部は「都市商業拠点条例（意見募集案）」を起草し、現在パブリックコメントを募集している。（2008 年 4 月 20 日締切）本意見募集案は大型商業拠点の設立の計画審査、商業拠点事業者とサプライヤーの行為規範等について規定を設けている。「都市商業拠点条例（意見募集案）」の全文をご覧になる場合は、下記の URL をクリックしてください。

<http://yijian.chinalaw.gov.cn/lisms/action/loginAction.do?loginfre=loginfre>

（2008 年 4 月 2 日付の中国政府法制信息网ウェブサイトより抜粋）

● まもなく施行される「労働争議調停仲裁法」の簡潔な紹介

「労働争議調停仲裁法」が 2008 年 5 月 1 日から正式に施行される。本法令ではこれまで労働争議を処理してきた長期的な実践経験が総括された上で、幾つかの制度上の改革が行われている。筆者は本法令の新たな規定について以下のように簡潔にまとめてみた。

（一）労働争議の受理範囲が拡大され、「労働関係の確認」に起因する争議も労働争議の範疇に該当することになった。	
関係規定	「労働争議調停仲裁法」第 2 条： 本法は中華人民共和国国内の雇用主と労働者間に発生した次に掲げる労働争議に適用する。（一）労働関係の確認に起因する争議 ……
簡潔なコメント	1. 従来、労働争議の処理に関する法律文書では、「労働関係の確認」に起因する争議は労働争議の受理範囲には入れられていなかった。 2. 労働争議処理機関（労働争議仲裁委员会、人民法院）はこれまでの実践において、当事者間に労働関係があることを前提として、労働争議事項を受理してきた。当事者が互いに労働関係にあることが証明できず、又は労働関係の確認を求める場合、労働争議処理機関は通常受理しなかった。
（二）労働争議の仲裁時効を 60 日から 1 年へと延長した。	
関係規定	「労働争議調停仲裁法」第 27 条： 労働争議の仲裁申立ての時効は一年である。

	劳动关系存续期间因拖欠劳动报酬发生争议的，劳动者申请仲裁不受本条第一款规定的仲裁时效期间（即，一年）的限制；但是，劳动关系终止的，应当自劳动关系终止之日起一年内提出。
简要提示	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 如果单位拖欠劳动者加班工资等劳动报酬，在劳动关系终止后的一年内，劳动者仍有权主张。</li> <li>2. 对单位而言，应避免劳动者在终止劳动关系后与单位清算加班工资等劳动报酬。单位可以考虑，定期及时与劳动者书面确认“单位没有拖欠任何加班工资等劳动报酬”。</li> </ol>
（三）调整劳动争议管辖原则——“劳动合同履行地”是确定劳动争议管辖的最终原则。	
相关规定	《劳动争议调解仲裁法》第 21 条：劳动争议由劳动合同履行地或者用人单位所在地的劳动争议仲裁委员会管辖。双方当事人分别向劳动合同履行地和用人单位所在地的劳动争议仲裁委员会申请仲裁的，由劳动合同履行地的劳动争议仲裁委员会管辖。
简要提示	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 以往关于处理劳动争议的法律文件，以“用人单位所在地”作为确定劳动争议管辖的原则。</li> <li>2. 但是，某些情况下，“用人单位所在地”与劳动者实际工作的地点不一致，导致劳动者维权不方便（例如，单位异地分支机构的员工可能被要求向单位所在地的劳动争议处理机关提起劳动仲裁，而不能直接在分支机构所在地提起劳动仲裁），“劳动合同履行地”作为管辖地解决了这个问题。</li> </ol>
（四）确定劳动仲裁的审理原则——以“公开审理”为原则。	
相关规定	《劳动争议调解仲裁法》第 26 条：劳动争议仲裁公开进行，但当事人协议不公开进行或者涉及国家秘密、商业秘密和个人隐私的除外。
简要提示	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 普通的民商事仲裁，均以“不公开审理”为原则。但是，劳动仲裁反其道而行之。</li> <li>2. 对单位而言，应避免劳动仲裁公开审理而导致单位商业秘密泄露，或者劳动争议被外界进行不适当的利用等。单位可以考虑，根据上述“当事人协议不公开的除外”的规定，现在就跟劳动者书面明确约定，“今后一旦发生劳动仲裁，双方一致同意不公开进行”。</li> </ol>

	労働関係の継続期間中に労働報酬の未払により発生した争議について労働者が仲裁を申立てる場合は、本条第一項の仲裁時効（即ち、一年）の制限を受けない。但し、労働関係が終了した場合、労働関係の終了日より一年以内に仲裁を申し立てなければならない。
簡潔なコメント	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 雇用主が労働者の時間外労働賃金等の報酬を未払いの場合、労働関係の終了後一年以内であれば、労働者は主張することができる。</li> <li>2. 雇用主から見た場合、労働者が労働関係の終了後に雇用主と時間外労働賃金等の労働報酬を清算することを回避しなければならない。雇用主は、「雇用主は時間外労働賃金等の如何なる労働報酬も未払いてはならない」ことを定期的に遅滞なく労働者と文書で確認を行うとよい。</li> </ol>
（三）労働争議管轄原則が調整され、「労働契約履行地」を労働争議の管轄を確定する上での最終原則とした。	
関係規定	「労働争議調停仲裁法」第 21 条：労働争議は、労働契約履行地又は雇用主所在地の労働争議仲裁委員会が管轄する。当事者双方がそれぞれ労働契約履行地と雇用主所在地の労働争議仲裁委員会に仲裁を申し立てた場合、労働契約履行地の労働争議仲裁委員会が管轄する。
簡潔なコメント	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 従来、労働争議の処理に関する法律文書では、「雇用主の所在地」を労働争議の管轄を確定する上での原則としていた。</li> <li>2. 但し、状況によっては、「雇用主の所在地」と労働者の実際の勤務場所が一致しないため、労働者の合法的権利を守ることが難しかった（たとえば、雇用主の異なる地域での分支機関の従業員の場合、雇用主の所在地の労働争議処理機関に労働仲裁を申立てよう求められ、分支機関の所在地で直接には労働仲裁を申立てることはできなかった）が、「労働契約の履行地」が管轄地となることでこの問題が解決できる。</li> </ol>
（四）劳动仲裁の審理原則は「公開審理」をもって原則とすることが確定された。	
関係規定	「労働争議調停仲裁法」第 26 条：労働争議仲裁は公開で行なれるが、但し当事者が公開しないことに合意した場合又は国家機密、営業秘密及び個人のプライバシーに関わる場合はこの限りでない。
簡潔なコメント	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 通常の民商事仲裁は、いずれも「非公開審理」を原則としている。但し、労働仲裁はそれとは反対の方法で行われる。</li> <li>2. 雇用主から見た場合、労働仲裁の公開審理による商業秘密が漏洩し、又は労働争議が外部により不当に利用されるなどを回避しなければならない。雇用主は、上述の「当事者が公開しないことに合意した場合はこの限りでない」という規定に基づき、現時点で労働者と「今後労働仲裁が発生した場合、双方は非公開で行うことに同意する」旨を文書で明確に約定しておくとい。</li> </ol>

<b>(五) 完善劳动争议的当事人制度——增加“共同当事人”的规定。</b>	
<b>相关规定</b>	《劳动争议调解仲裁法》第 22 条： 劳务派遣单位或者用工单位与劳动者发生劳动争议的，劳务派遣单位和用工单位为共同当事人。
<b>简要提示</b>	1. 劳务派遣的用工方式在实践中越来越普及，在前述用工方式下发生的劳动争议，劳动争议仲裁委员会因劳务派遣单位与劳动者之间存在劳动关系，一般只将当事人限定于前述两类主体，而实际用工单位通常不能直接参加劳动争议仲裁程序。 2. 但是，实际上，由劳务派遣单位承担的劳动法律义务，最终会不同程度的转嫁给实际用工单位承担，这使得实际用工单位相当被动，“共同当事人”制度解决了这个问题。
<b>(六) 明确劳动仲裁当事人的举证责任——明确“举证责任倒置”原则。</b>	
<b>相关规定</b>	《劳动争议调解仲裁法》第 6 条： 与争议事项有关的证据属于用人单位掌握管理的，用人单位应当提供；用人单位不提供的，应当承担不利后果。
<b>简要提示</b>	1. 《劳动争议调解仲裁法》没有进一步明确规定“属于用人单位掌握管理的证据”的具体范围和内容。现行有关劳动法律文件中，零散的规定了“劳动合同”、“工资记录”等，应作为“用人单位应当掌握管理的证据”。 2. 据律师了解，目前正在研究制定中的《劳动争议调解仲裁法》的实施细则，有可能将以下 10 个方面相关的证据材料，解释为“属于用人单位掌握管理的证据”： ① 合同订立、变更、解除、终止； ② 解除劳动合同的事由； ③ 报酬支付； ④ 工作年限； ⑤ 出勤情况； ⑥ 工伤待遇； ⑦ 经济补偿； ⑧ 用工档案转移手续； ⑨ 规章制度的效力； ⑩ 商业秘密保护。 3. 对于“属于用人单位掌握管理的证据”，如果单位不提供证据，则应当承担不利后果，即，劳动争议处理机关很可能支持劳动者的主张。
<b>(七) 对特定类型的案件设立的新制度——“一裁终局”制度。</b>	
<b>相关规定</b>	《劳动争议调解仲裁法》第 47 条： 下列劳动争议，除本法另有规定的外，仲裁裁决为终局裁决，裁决书自作出之日起发生法律效力：

<b>(五) 労働争議の当事者制度が整えられ、「共同当事者」の規定が追加された。</b>	
<b>関係規定</b>	「労働争議調停仲裁法」第 22 条： 労働派遣事業主又は派遣先と労働者との間に労働争議が発生した場合、労働派遣事業主と派遣先は共同当事者とする。
<b>簡潔なコメント</b>	1. 労働派遣を通じての雇用形態は実践において普及が進んでいるが、前述の雇用形態において発生する労働争議の場合、労働派遣事業主と労働者間に労働関係があるために、通常、労働争議仲裁委员会は、当事者を前述の 2 つの主体に限定するだけであり、実際の派遣先は通常、労働争議仲裁の手順には直接に参加することはできない。 2. 但し、実際には、労働派遣事業主が負う労働に関する法律義務は、最終的には多かれ少なかれ実際の派遣先に転嫁されているために、実際の派遣先はかなり受身的になってしまっていたが、「共同当事者」制度によりこの問題は解決できることになる。
<b>(六) 労働仲裁当事者の举证責任についての「举证責任倒置」の原則が明確になった。</b>	
<b>関係規定</b>	「労働争議調停仲裁法」第 6 条： 係争事項に関わる証拠が雇用主の管理下にあるときは、雇用主はこれを提出しなければならない。雇用主がこれを提出しない場合は、その不利な結果を負わなければならない。
<b>簡潔なコメント</b>	1. 「労働争議調停仲裁法」では「雇用主の管理下にある証拠」の具体的な範囲と内容をそれ以上明確にはしていない。現行の労働に関する法律文書では、「労働契約」、「賃金記録」などを「雇用主が管理すべき証拠」として分散的に定めていた。 2. 筆者が把握したところでは、現在制定作業が進められている「労働争議調停仲裁法」の実施細則では、次の 10 項の証拠資料が「雇用主の管理下にある証拠」として解釈されるもようである。 ① 契約の締結、変更、解除、終了 ② 契約を解除した経緯 ③ 報酬の支払 ④ 勤続年数 ⑤ 出勤状況 ⑥ 労災補償 ⑦ 経済補償金 ⑧ 従業員の檔案(個人情報記録ファイル)移管手続 ⑨ 規則制度の効力 ⑩ 商業秘密の保護 3. 「雇用主の管理下にある証拠」について、雇用主が証拠を提供できない場合、不利な結果を負わなければならない。労働争議処理機関が労働者の主張を支持する可能性は高くなる。
<b>(七) 特定の形態の事案についての新制度である「終局判断」制度が設けられた。</b>	
<b>関係規定</b>	「労働争議調停仲裁法」第 47 条： 次に掲げる労働争議については、本法に別途定める場合を除き、仲裁判断を以って終局判断とし、仲裁判断書はその作成日より法的効

	<p>(一) 追索劳动报酬、工伤医疗费、经济补偿或者赔偿金，不超过当地月最低工资标准十二个月金额的争议；</p> <p>(二) 因执行国家的劳动标准在工作时间、休息休假、社会保险等方面发生的争议。</p>
简要提示	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 仅上述两类案件适用“一裁终局”制度。</li> <li>2. 结合《劳动争议调解仲裁法》第 48 条、第 49 条的规定，所谓“一裁终局”，是指单位不能对仲裁裁决提起司法审判程序，但劳动者不服仲裁裁决仍可提起司法审判程序，不受“一裁终局”规定的限制。</li> <li>3. 单位只有在仲裁裁决违法的情况下，才能申请撤销仲裁裁决。</li> </ol>

	<p>力を生じる。</p> <p>(1) 労働報酬、労働災害医療費、経済補償または賠償金の支払請求額が係争地の最低月給基準の 12 ヶ月の金額を超えない争議</p> <p>(2) 国の労働基準の実施により、勤務時間、休息・休暇、社会保険等に起因する争議</p>
簡潔なコメント	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 上述の 2 つの事案の場合にのみ「終局判断」制度を適用する。</li> <li>2. 「労働争議調停仲裁法」第 48 条、第 49 条の規定と合わせ、いわゆる「終局判断」とは、雇用主が仲裁判断につき司法訴訟手続をとることができないことをいうが、労働者が仲裁の判断を不服とする場合には司法訴訟手続をとることができ、「終局判断」に定める制限は受けない。</li> <li>3. 雇用主は仲裁判断が違法な場合を除き、仲裁判断の取消を求めることができない。</li> </ol>

除上述内容外，《劳动争议调解仲裁法》还有其他新规定（例如，劳动仲裁程序取消收费等等），篇幅所限，律师在此不一一详细介绍。后续，有待《劳动争议调解仲裁法》的实施细则对上述问题作出进一步的解释性或者操作性规定。

上述の内容のほか、「労働争議調停仲裁法」にはその他の新たな規定（たとえば、労働仲裁手続の取消料等）があるが、紙面に限りがあるためここでは省略する。今後、「労働争議調停仲裁法」の実施細則の中で、上述の事項についてのより詳細な解釈的又は操作的規定が設けられる必要がある。

**【备注】**

请点击以下网址，查看相关法令全文内容：

劳动争议调解仲裁法

[http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/lfgz/zxf/2007-12/29/content\\_1387809.htm](http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/lfgz/zxf/2007-12/29/content_1387809.htm)

（里兆律师事务所 2008 年 04 月 03 日整理制作）

**【備考】**

下記 URL をクリックし、関係する法令の全文をご覧ください。

「労働争議調停仲裁法」

[http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/lfgz/zxf/2007-12/29/content\\_1387809.htm](http://www.npc.gov.cn/npc/xinwen/lfgz/zxf/2007-12/29/content_1387809.htm)

（里兆法律事務所が 2008 年 4 月 3 日付で作成）